

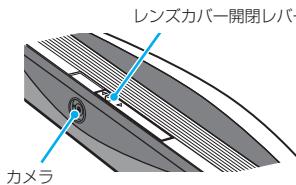
簡単接続ガイド

詳しい操作のしかたは、取扱説明書をご覧ください。

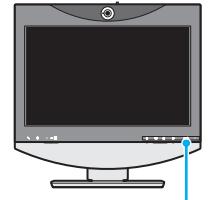
はじめに

レンズカバーを開け、ビデオコミュニケーションシステムの電源を入れましょう。

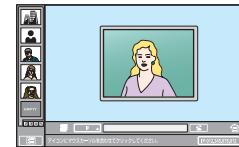
本機には、カメラを隠すためのレンズカバーがついています。ビデオ会議を始める前に、本体上部のレンズカバー開閉レバーを右にスライドさせ、レンズカバーを必ず開けてください。レンズカバーが閉まつたままでは、自分側の映像が相手に見えません。



- 本機の「/」(電源)スイッチを押します。



- スイッチのインジケーターがオレンジ色に点灯し、本機の電源があります。起動が完了すると緑色に点灯します。
- ディスプレイにはランチャーメニューが表示され、自分側のカメラが写している映像も表示されます。



通信中に表示される主なインジケーター

	静止画を送信中
	静止画を受信中
	DSMデータを送受信中
	回線の状況を表示します。
	マイクの入力レベルを表示します。マイクがオフのときは表示が※に変わります。

↓ 準備が済んだら

接続しましょう

ワンタッチダイヤルで相手を呼び出す

- 呼び出したい相手を登録しているワンタッチグループのタブをクリックする。



ワンタッチグループのタブ

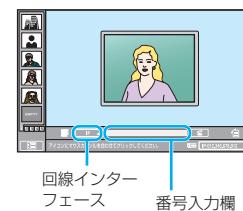
- 呼び出したい相手にマウスカーソルを合わせ、「ダイヤル」をクリックする。



選択した相手にダイヤルが始まります。

ランチャーメニューでIPアドレスを入力して相手を呼び出す

- 回線インターフェースに「IP」を選択する。



回線インターフェース 番号入力欄

- 番号入力欄をクリックし、表示されたソフトキーボードで、相手のIPアドレスを入力し、OKボタンをクリックする。

- 「(ダイヤル)」ボタンをクリックする。



ダイヤルボタン

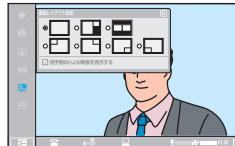
入力した相手にダイヤルが始まります。

簡単操作ガイド

詳しい操作のしかたは、取扱説明書をご覧ください。

画面レイアウトの設定

希望のレイアウトを選択すると、画面が切り替わります。



全画面表示



相手画面のみが全画面で表示されます。

ピクチャーアンドピクチャー表示



相手画面が全画面で左側に、自画面が子画面で右側に表示されます。

サイドバイサイド表示

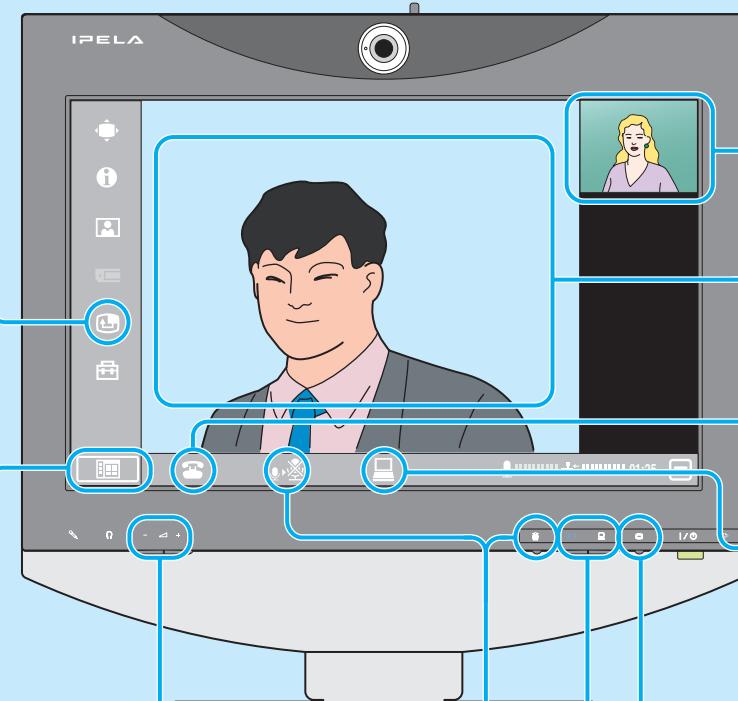


相手画面が左側に、自画面が右側に、同じ大きさで表示されます。

ピクチャーインピクチャー表示



相手画面が全画面に、自画面が子画面に表示されます。子画面の表示位置は、四隅のいずれかから選択できます。



音量の調節

△ (音量) ボタンで音量を調整します。
+ : 音量が大きくなります。
- : 音量が小さくなります。

マイクオフ

自分側からの音声を相手に送るのを中断するときに押します。再び音声を相手に送るときは、もう一度押します。

メニューバーの表示／非表示

■ (メニューバー表示) ボタンをクリックすると、メニューバーの表示／非表示を切り換えることができます。

カメラの調整 (自分側／相手側)



相手または自分のカメラ画像を右クリックすると、ズーム調節用のボタンとアングル調節用のスクロールバーが表示されるので、各機能の調整を行います。

非表示にするには、再度右クリックします。
メニューバーの■をクリックすると表示されるカメラコントロールメニューでも調節できます。

通話の終了 (切断)

クリックすると通話が切断されます。

データの送信

データソリューションモジュールPCSA-DSM1を取り付けている場合のみ表示されます。
クリックするとデータの送信/解除を行います。

DTMFの送信

□ (メニュー) ボタンを3秒間押し続けるとDTMF用ソフトキーボードが表示されます。



送信したい数字ボタン (0 ~ 9, #, *) をクリックすると、トーン信号が相手に送られます。

画面の切り換え

□ (PC) ボタンと、□ (ビデオ会議) ボタンを押すことで、ビデオ会議画面とコンピューター画面を切り換えることができます。